

オリンピック先生



おぐち たかひさ

小口 貴久 先生

【リュージュ】

- 生年月日 1979年1月11日
- 出身地 長野県長野市
- 出身校 長野市立東部中学校 –
長野県立長野高等学校 –
信州大学 – 信州大学大学院 – 日本体育大学大学院



プロフィール

小学5年時に両親の勧めでリュージュ競技を始める。大学時の全日本選手権2人乗りで4連覇を達成し、2002年ソルトレークシティー大会に出場。その後1人乗りに転向し、2006年トリノ大会に出場。1998年～2009年の全日本リュージュ選手権大会に於いて、1人乗りと2人乗りを合わせて11回の優勝を飾る。2010年バンクーバー大会への3大会連続での出場を果たし、同年現役を引退。現在はJOCエリートアカデミー事業スタッフとして活動しながら、講演会等にも積極的に参加し、後進の育成や競技の普及に尽力している。

主な成績

<オリンピック競技大会>

2002年	ソルトレークシティー大会	2人乗り	出場
2006年	トリノ大会	1人乗り	20位
2010年	バンクーバー大会	1人乗り	30位

<国際大会>

2000年～2009年	リュージュアジアカップ大会	1人乗り	優勝 4回
		2人乗り	優勝 5回

<国内大会>

1998年～2009年	全日本リュージュ選手権大会	1人乗り	優勝 4回
		2人乗り	優勝 7回

リュージュ

「リュージュ」とはフランス語で木ぞりのことで、ハンドルもブレーキもない強化プラスチック製のそりに仰向けで乗り、足首ではさんだそりの先端(クーヘ)を押し込むようにして操作しながら滑走します。オリンピックの競技種目としては、男子1人乗り、女子1人乗り、2人乗り、チームリレー(団体戦)の4種目があります。



オリンピック先生



お に し み さ き

尾西 美咲 先生

【陸上競技／長距離】

- 生年月日 1985年2月24日
- 出身地 三重県伊勢市
- 出身校 伊勢市立小俣中学校－
三重県立宇治山田商業高等学校



プロフィール

中学から陸上競技部に所属し、2年時より本格的に中長距離種目に取り組む。高校卒業後、実業団チームに所属し、2013年日本陸上競技選手権大会5000mで優勝、翌年アジア競技大会5000mで7位に入賞し、2015年の世界陸上競技選手権大会では同種目で決勝に進出。2013年～2016年日本陸上競技選手権大会に於いて5000mで4連覇を達成し、2016年リオデジャネイロ大会への出場を果たす。2017年に現役を引退し、現在は積水化学女子陸上競技部のフロントスタッフ兼チームアドバイザーを務めながら、マラソン大会にゲストランナーとして参加する他、競技指導や講演活動にも積極的に取り組み、後進の育成や競技の普及に尽力している。

主な成績

<オリンピック競技大会>

2016年	リオデジャネイロ大会	5000m	出場
-------	------------	-------	----

<国際大会>

2014年	アジア競技大会	5000m	7位
-------	---------	-------	----

2015年	世界陸上競技選手権大会	5000m	14位
-------	-------------	-------	-----

<国内大会>

2013年～2016年	日本陸上競技選手権大会	5000m	優勝
-------------	-------------	-------	----

陸上競技（トラック）

競技場内1周400mの走路「トラック」を使って実施される競技。オリンピックでは短距離、中・長距離、障害、ハードル、リレーが行われ、距離、男女別に合計25種目が行われます。全てのトラック種目に共通するのは「走って競う」とこと、「いかに速く走るか」ということ。それは相手との戦いであると同時に、自己の記録との戦いでもあります。



写真：JOC：アフロスポーツ；©フォート・キシモト